

ある日、わたしは友人から借りた本を読んでいた。そこには、さまざまなことが書かれており、それによると虫の中には目立つ種類もいれば、そうではないものがあるそうです。例えばチョウのように、視線を集めるほど鮮やかなものもあれば、バッタのように周りの環境に合わせてなるべく目立たないようにしている虫もいます。前者が派手な外見をしているのは、仲間を見分けたりメスを引き付けたりするためだそうです。そして後者は、敵に発見されにくいように地味な色をしていると考えられています。

ところが、テントウムシの場合は少し異なるようです。体は赤や黄の派手な色をしています。これは仲間を識別するためではないのです。この虫に触ったことのある人なら、つまんだときに、臭い汁が手に付いた経験があるでしょう。これは足の関節から出た液体で、苦い味がするらしく、鳥などがこの虫を食べると、あまりのまずさに吐き出してしまうそうです。彼らが赤地に黒の点などの目立つ色をしているのは、天敵に、以前に食べたまずい虫の存在を覚えさせ、文字通りその苦い経験から二度と手を出さないよう、身を守るという目的だったのです。

令和6年12月1日

村瀬 美香子 様

木村市立中央博物館

### 昔の道具展開催のご案内

拝啓 初冬の候、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当館では、昔の道具展を開催することとなりました。明治から昭和にかけて使われていた、さまざまな生活道具を三つのテーマに分けて展示いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

### 記

1. 開催期間 令和7年1月7日(火)から19日(日)まで
2. 開館時間 10時から18時まで
3. 場 所 木村市立中央博物館 3階特別展示室
4. 詳 細 同封のパンフレットをご参照ください。

以 上

本などを読んでいるとき、漢字の上や横に、小さな振り仮名が付いていることがあります。そのおかげで、読みが難しくても間違えることはありません。これはルビと呼ばれており、出版の現場などで使われている専門用語の一つです。昔から、パソコンの文書作成ソフトにもこれを付ける機能が備わっているものが多いので、知っている人も少なくないでしょう。

では、なぜこのように呼ばれるようになったのでしょうか。この呼び方は、実はあの有名な赤い宝石に由来しています。これと名前が似ていることに気が付いた人も多いのではないのでしょうか。19世紀後半のイギリスでは、印刷に用いられる文字の大きさをさまざまな宝石の名前で区別していました。そして、これがわが国に伝えられたのが、印刷物が盛んに発行されるようになった明治時代だそうです。当時の日本の新聞で使われていた振り仮名のサイズが、赤い宝石の名前で呼ばれる文字の大きさに最も近かったことから、わが国でもその名が用いられるようになりました。やがて、その大小に関わらず、振り仮名そのものを指す言葉がルビとして定着していったのだそうです。

このように印刷用語には、古い時代に生まれ、今もなお使われている言葉がたくさんあります。それにしても、呼び名に宝石の名前を用いるというのは、伝統のある国にふさわしい、すてきな話ではないでしょうか。

令和6年12月1日

相原町内会  
会長 西本 みさと 様

田口文化センター  
センター長 後藤 良夫

染め物体験会のご案内

拝啓 初冬の候、貴会ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当センターでは、染め物体験会を下記のとおり開催いたします。講師が丁寧にご指導いたしますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。

つきましては、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日 令和7年1月12日(日)
2. 場所 田口文化センター 2F
3. 参加費 500円(材料費込み)
4. 申込方法 別紙をご参照ください。
5. スケジュール

時 間	内 容	講師
13:00~13:30	染め物の歴史	森川
13:30~13:45	工程・注意事項説明	小岩井
14:00~16:00	染め物体験	久保田

以 上

出勤や登校で家を出る前に、天気を確認する人は多いでしょう。気温によっては服装を調整する必要がありますし、降水確率が高いなら雨具を持参した方がよいでしょう。わたしも毎日、朝ご飯を食べながらチェックしています。いつも見ている番組では、しばしば気象予報士が天気に関するクイズを出すので、それも楽しみにしています。

ある日の出題は、あられとひょうの区別についてでした。わたしには、どちらも空から降ってくる氷の粒だという認識しかなかったので、全く分かりませんでした。正解は大きさの違いだそうです。直径が5ミリメートル未満のものがあられで、それ以上であればひょうと呼ぶと解説されていました。ピンポン球ほどの粒は珍しくないようで、過去には国内でも、直径20センチメートル以上もある塊が降ったという記録が残っているそうです。もし突然、空から大きな氷の粒が降ってきたら、さぞ驚くでしょうし多くの危険が伴うことは間違いありません。

そして、どういう原理でこれほど大きくなるのかについても解説されていました。あられは積乱雲の中で雪の結晶に水分が付着して発生しますが、通常はそのまま地表に落下するため、前述のような大きさになる例は少ないとされています。しかし、まれに上昇気流に吹き上げられ、再び雲の上部に戻る場合があるそうです。これが繰り返し発生すると、周囲の水分がさらに付着して大きくなり、ひょうとなるそうです。わたしはテレビにその断面が映ったとき、忙しい朝なのにもかかわらず思わず見入ってしまいました。それは氷の層が幾つも重なって、まるで樹木の年輪のようになっており自然現象の面白さを感じさせるものでした。

[文書番号] 原市地発第34号

[発信日付] 令和6年12月1日

[受信者名] 桜中央商店街振興組合

組合長 石川 友久 様

[発信者名] 原田市役所地域課

課長 久保 由加里

[件 名] まちづくり講演会のご案内

[本 文] 拝啓 師走の候、貴組合ますますご発展のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当課では、まちづくり講演会を開催いたします。当日は、まちづくりに関して取り組むべきポイントを地域別の事例を紹介しながらご説明いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴組合の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

なお、定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

敬 具

[別 記] 記

1.開 催 日 令和7年1月10日(金)

2.場 所 細川文化交流会館 2F会議室A

3.定 員 各50名

4.申 込 方 法 同封のチラシをごらんください。

5.問い合わせ先 電話番号 050-8576-6149 担当:安田

6.スケジュール

時 間	内 容	担 当
9時～10時	芸術とまちづくりの可能性	小松原
11時～12時	若者の挑戦を生み出す	
13時～14時	地域の価値を向上させる	木戸
15時～16時	空き家の可能性について	

以 上

若い世代の活字離れが進んでいるといわれる近年は、本屋の閉店が目立ち、電車の中では、スマートフォンを触っている人ばかりです。確かに、雑誌などの廃刊は増える傾向にあるようですが、一方で、紙書籍の販売数の減少はそこまで激しくはないようです。そんな中、本を出すに当たって、近年注目されている珍しい業態を紹介しましょう。

これを簡単にいえば、通常は出版社が担う企画や編集、営業などの活動のすべてを自らこなしていくというものです。大量に生産して売るというよりも、1冊ずつを丁寧に作るスタイルで、採算が合わなければ大手では見送られてしまうような企画も、強い思いや熱意を形にして出版することができるといいます。また、自分が執筆するだけでなく、書きたい人を支えたり、今は埋もれてしまっている過去の作品を復活させたりするというやり方もできます。

このような業態が現れた背景には、これまでは業者に任せなければならなかった印刷やデザインの技術が進歩し、プロでなくても制作できる環境になったことが挙げられます。また、流通についても、かつては個人が参入するにはハードルが高かったものですが、近年は状況が変わり、始めやすくなってきました。さらに、社会全体で働き方を見直そうとする動きが出てきたことも、これを後押ししているといわれています。

既に活動している人の事例には、万葉集を分かりやすい現代語に訳した本が、2作続けて10万部を超えるヒット作となったケースがあります。他にも、ネコを専門に扱っているものや、ジャンルは多岐にわたりますが、主に地域に根差した内容のものなど、いずれも個性を生かした展開を見せています。このような活動が少しずつでも広がっていけば、活字離れや出版不況といわれる状況に新たな光をもたらしてくれるかもしれません。

[文書番号] 村演発第148号  
[発信日付] 令和6年12月1日  
[受信者名] すくすく健康サークル  
代表 新山 登志夫 様  
[発信者名] 村上演芸協会  
会長 坂田 真一  
[件名] 寄席演芸講座のご案内

[本文] 拝啓 師走の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さて、このたび当協会では、毎年ご好評をいただいております「寄席演芸講座」を開催することとなりました。実演を交えて分かりやすく解説いたしますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。  
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

[別記]

記

- 開催日 令和7年1月11日(土)・12日(日)
- 会場 日比野文化センター
- 参加費 無料
- スケジュール

日にち	時間	内容	担当
11日	9時～10時	寄席演芸の歴史	小松 宏樹
	10時～11時	初めての落語	
12日	14時～15時	三味線に触れてみよう	鈴木 みどり
	15時～16時	楽しい講談入門	遠田 陸夫

5. 申込方法 令和7年1月6日(月)までに、下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、別紙の宛先までお送りください。

6. 問い合わせ先 TEL 0898-94-3146

以上

----- きりとり線 -----

申込用紙

名前

住所〒

希望日

TEL



日本では、動物を飼っている人の割合が非常に高く、ある調査によれば、代表格のイヌとネコの合計は、1500万匹以上ともいわれています。最近では、ペットを特集した番組も数多く放送され、毎日のように彼らに関連したコマーシャルが流れています。わが家では、わたしが小学校を卒業するころまで青い目がきれいな黒色のネコを飼っていて、一緒に遊んだ思い出があります。

そんな子供時代のある日、飼っていたネコが食べているえさが、とてもおいしそうに思えたので、専用の皿に盛られたクッキーのような粒の一つを口に入れてみたことがあります。外見は、人間のお菓子と似ているのですが、独特の香りがしてほとんど味がしないことに非常に驚きました。もっと甘くておいしいものの方が、ネコも喜ぶのではないかと思い、どうしてまずいえさを与えているのかと母に尋ねてみたところ、人間と他の動物では味覚が違うのだと教えられました。

動物の舌の表面には、たくさんの小さな突起があり、その中に味を感じる細胞があります。食べ物に含まれる化学物質をそれが感知すると、電気信号となって脳へと伝わり、甘味や苦味、酸味などを感じさせます。この細胞の数は動物によって異なるようで、例えば人間は乳幼児期が最も多く、加齢とともに減少してしましますが、成人で約7500個あるそうです。それに対してイヌは、人間の5分の1ほどしかなくあまり敏感ではないとされていますが、それを補うかのように嗅覚が非常に優れています。そしてネコは、その細胞の数がさらに少なく、苦味には敏感ですが甘さを感じる受容体が機能していないため、砂糖や甘味料に興味を示すことはないようです。また、酸味を帯びたものも苦手だといえます。

鋭い嗅覚を持つ彼らが重要視するものは匂いや食感で、味を感じる細胞は毒物や腐敗物などの危険なものを察知して、避けるためだといわれています。ペットフードは、そんな彼らを対象にした食べ物なので、味を重視する人間にとってはおいしく感じず、独特な香りや見た目をしたものが多いというのです。

[文書番号] 野美専発第64号  
 [発信日付] 令和6年12月1日  
 [受信者名] こばやし町内会  
 会長 橋本 香奈 様  
 [発信者名] 野村美術専門学校  
 校長 黒木 正夫

[件名] デッサン講習会のご案内

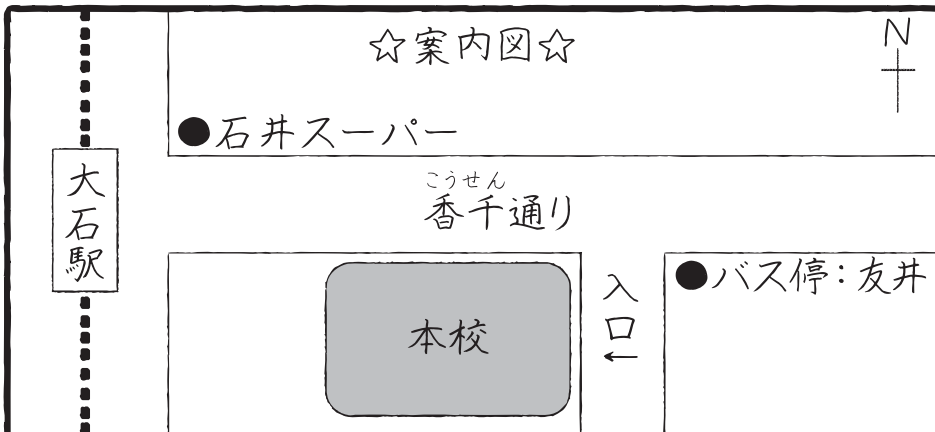
[本文] 拝啓 初冬の候、貴会ますますご発展のこととお喜び申し上げます。  
 さて、このたび本校では、地域との連携をより推進していくための活動の一環として、一般の方を対象とした「デッサン講習会」を下記のとおり開催いたします。  
 つきましては、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。  
 なお、駐車台数には限りがございますので、お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

[別記] 敬具  
記

1. 開催日 令和7年1月11日(土)・18日(土)
2. 参加費 無料
3. 定員 30名 ※先着順
4. スケジュール

日にち	時間	内容	講師
11日	13時~14時	鉛筆の使い方	木下 あみ
	14時~16時	立体感を表現する	
18日	9時~10時	構図や空間を意識する	星野 優
	10時~12時	静物デッサン	

5. 申込方法 令和7年1月8日(水)までに、同封のはがきまたはお電話にてお申し込みください。
6. 電話番号 050-1973-3645
7. 会場 野村美術専門学校 2階201教室  
長谷川市ひまわり町3-7



以上

これまで宇宙では、さまざまな分野の実験が行われてきました。その中でも、ある日本人飛行士によって行われた、メダカを使って挑んだ生命誕生に関する調査は、とても興味深いものでした。それは無重力の中で、地球上と同じように産卵行動ができるのか、さらには正常にふ化するのかを調べたものでした。

まず、なぜメダカなのでしょう。それは、実験の環境として空間と時間に限りがあるからです。彼らは成魚でも体長4センチメートル前後であるため、省スペースで飼育が可能なことに加え、約10日と短い期間でふ化します。宇宙のような限られた条件下で行うにはぴったりな生物だったのです。そして、既に世界中で、彼らを使ったさまざまな研究が進められているため、何か新しい現象が見つかった場合に、過去の結果との比較や分析ができるという点が大きな理由だったようです。

そして、実際に連れて行った4匹の選び方も面白いものです。まず、視力が優れているかが重要だそうです。そこでは地球上の生活とは違って重力がないため、その方向を感知して体の均衡を保つことができません。それは、わたしたちが普段、耳石の動きによって姿勢のバランスを取っており、重力のない環境ではそれができないからです。そのため、宇宙では、目からの情報を頼りに姿勢を制御する必要があります。それが可能な個体を選ぶためには、ジェット機が使われました。放物線を描くように飛行する瞬間、微小重力の空間が生じるからです。そこに水槽を載せ、その中で自分の位置を把握し、回転したり横になったりせずに泳いでいられるかが試されました。こうして、選考に残ったグループの中で、相性が良さそうな雌と雄を2匹ずつ連れて行ったそうです。最終的に実験は、成功を収め、この4匹は合計で40個以上の卵を産み、8個が元気にふ化したのです。

わたしが最も驚いたのは、地球に帰還した後のことです。親たちは浮袋の使い方を忘れていたためにしばらく動けず、慣れるのに4日ほど要しましたが、何と宇宙生まれの子供たちは、すぐに泳ぎ出したというのです。やはりわたしたちと同じく、若いほど環境の変化に柔軟に適応しやすいということでしょうか。いずれにしても、宇宙で子孫を残せたという事実は、将来人間がそこで暮らせる可能性を示しているように思えました。

[文書番号] 美農広発第83号  
 [発信日付] 令和6年12月1日  
 [受信者名] 北原商店街振興組合  
 組合長 園田 里佳子 様  
 [発信者名] 美浜農業センター  
 広報部長 内山 正人

[件名] 「農業マルシェ」開催のご案内

[本文] 拝啓 初冬の候、貴組合ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。  
 さて、このたび当センターでは、農業マルシェを開催いたします。当日は、  
 地元的新鲜野菜を販売する他、観葉植物の展示即売会やお楽しみ抽選会  
 など、さまざまなイベントをご用意しております。  
 つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴組合の皆様にご紹介  
 くださいますようお願い申し上げます。  
 なお、荒天の場合は中止いたします。

[別記] 敬具  
 記

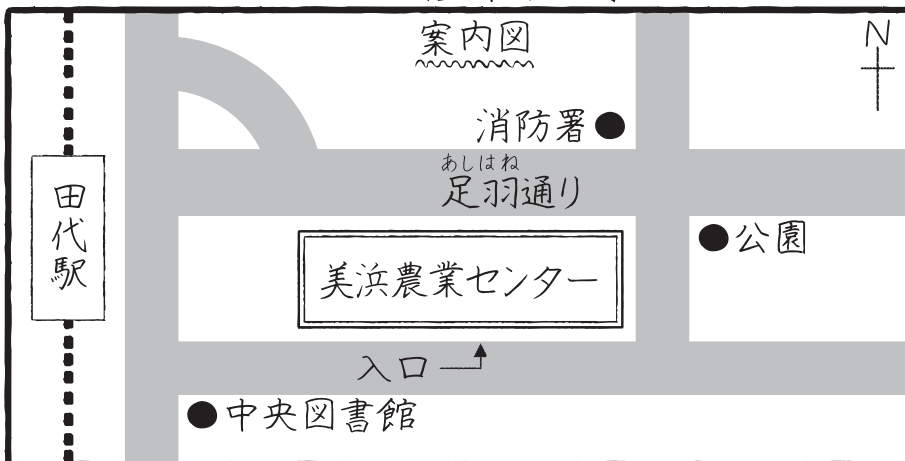
1. 開催期間 令和7年1月11日(土)～13日(月)
2. 開催時間 9時～17時(最終入場は16時まで)
3. 入場料 無料
4. 主なイベント

日にち	時間	内容	場所
11日	10時～11時	特別講演会	中央広場
12日	9時～12時	ステージショー	
	10時～17時	観葉植物の展示即売会	本館2F
13日	9時～11時	親子で野菜収穫体験	日光ファーム
	16時～17時	お楽しみ抽選会	本館受付前

※詳細は当センターホームページをご参照ください。

5. ホームページ <https://mihama.goukaku.ne.jp/>

6. 会場 美浜農業センター  
 川上市下田町2-4



以上

世界で最も平均寿命が長い日本で、より健康的な毎日を望む人々から注目を集めているものといえば、発酵食品ではないでしょうか。本来は、その保存性の高さから重宝されてきましたが、近年では味に独特の深み加わることから海外のものもよく食べられるようになり、健康効果にも注目が集まるようになっていきます。

中でも顕著な変化として実感するのが、乳製品売り場に並ぶヨーグルトの種類についてです。ここ数年で明らかにその数が増加していると感じます。その容器の多くに、血圧を下げるとか、中性脂肪を減少させるなど、摂取後の効果を表す言葉が大々的に印刷されていて、購入者は自分の目的や好みに合わせて選択しているようです。

わたしが発酵食品という言葉が頻りに聞くようになったのは近年のことですが、日本における歴史は非常に古く、しょうゆやみそなどの調味料から、納豆やぬか漬けといった、昔からある身近な食品がその代表格とされています。海外に目を向けると、日本でも人気が高いのは、韓国のキムチです。これには乳酸菌が多く含まれ、腸内の菌のバランスを保つことにより調子を整えてくれるといえます。そして、人類との付き合いが最も長いと思われるのが酒類で、その始まりの時期や場所については諸説あります。いずれも果実や穀物が入った容器がそのまま放置された結果、時の経過とともに自然に発酵が起こったとされ、偶然の産物だったのではないかと推測されています。やがて人々はこれを自分たちで製造するようになり、世界の各地で文化として独自に発展していきました。

では、そもそも発酵とは一体何でしょうか。ある研究者は、微生物が有機物質を分解して、人間にとって有益なものに変換させることと定義しています。一般的に目にする機会が多いのは、調味料や酒類ですが、これらの売り上げが占める割合は、この分野全体を見渡すとそれほど多くはないようです。最大の市場は、実は医薬品だといえます。20世紀初頭にイギリスの細菌学者が発見したペニシリンは青カビが原料ですが、感染症に対して絶大な効果を発揮して世界を驚かせ、この時代における最大の発明だと称賛されました。これ以降、抗生物質という新たな分野の開発が始まり、今では病気の治療に重要な存在となっています。また近年は、環境問題やエネルギー分野の課題について、今後も発酵が果たす役割は大きいと期待されています。

第141回(令和6年12月)日本語ワープロ検定試験 **初段**問題(文書作成I)

※ ( ) 内には適切な頭語・結語を入力しなさい。ただし、( ) は入力しないこと。  
※構成要素を正しい順番に並べ替えしなさい。  
※校正記号のある箇所は指示のように訂正しなさい。ただし、校正記号は入力しないこと。

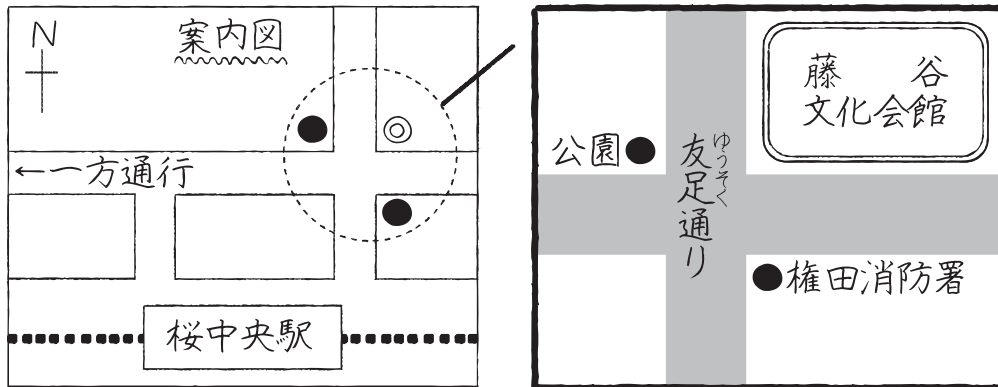
[別 記]

- 1. 開催日 令和7年1月18日(土)・19日(日)
- 2. 参加費 無料
- 3. スケジュール

日 時	内 容		定 員
	テーマ	講 師	
18日	13時～14時	脱炭素社会の実現	各80名
	14時～15時	無理のない省エネ行動	
19日	9時～10時	海洋ごみ問題を考える	
	10時～11時	食育と環境問題	

※詳細は別紙参照

- 4. 申込方法 令和7年1月9日(木)までに、当館ホームページよりお申し込みください。
- 5. ホームページ <https://fuji.goukaku.ne.jp/>
- 6. 会 場 藤谷文化会館 2階小ホール  
原口市岩瀬町4-3



以上

[受信者名] 宇佐美商店街連合会  
会長 野間 りさ子 様

[件 名] 環境セミナーのご案内

[本 文] ( ) 師走の候、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。  
さて、このたび当館では、環境セミナーを開催いたします。当日は、無理のない省エネ行動や海洋ごみ問題などを分かりやすくご説明いたします。  
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、皆様お誘い合わせのうえ、この機会にぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。  
なお、駐車台数には限りがございますので、ご来場の際は、交通機関をご利用ください。

公共

[文書番号] 藤文発第137号  
[発信日付] 令和6年12月1日

[発信者名] 藤谷文化会館 トル  
館長 戸田 英治 様

第141回(令和6年12月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅱ-指示文)

- ◆問題文を基に各指示、注意書きに従ってA列4判1枚に体裁よく仕上げなさい。  
1行の文字数は40文字以上とする。

- ◎書体の指示がない場合は、すべて明朝体を使用する。
- ◎ポイントの指示がない場合は、10.5ポイントに統一する。
- ◎入力文字、図形の形、線種、線の太さの指示がない場合、問題文のとおりにする。
- ◎表、グラフの文字の大きさ、書体の種類は問わない。なお、数値は半角文字にする。
- ◎塗りつぶしの色は問わない。ただし、文字が判読できる色にすること。
- ◎指示文の“ ”で囲まれた文字は問題文の文字を表し、以下の処理を行うこと。

1. 見出しは、次の処理をなさい。
  - (1) 図形を挿入し、中央揃えにすること。
  - (2) “日本のおにぎり”は22ポイント、中央揃えにすること。
2. “日本の伝統的な食べ物の一つ”～“有名グルメガイドに掲載される店まで登場しています。”は段組み(2段)にせよ。
3. “好きな具材は何ですか?”はゴシック、16ポイント、波下線、中央揃えにせよ。
4. “好きな具材ランキング”の表に次の処理をなさい。
  - (1) 表の形式(配置、文字位置、線種、線の太さ)は問題文のとおりにすること。
  - (2) 回答数の多い順に並べ替えすること。
5. 問題文のように4.の表の右側に図形(塗りつぶし)を挿入し、次の処理をなさい。
  - (1) “昔からの定番具材である、”～“変わり種のおにぎりも作られています。”はゴシックにすること。
6. 表を基にグラフを作成せよ。
  - (1) グラフの種類は、項目ごとの回答数を表す横棒グラフにすること。
  - (2) 配置、グラフタイトル、凡例は問題文のとおりにすること。
7. “トピックス”はゴシック、16ポイント、波下線、中央揃えにせよ。
8. 二つの図形を挿入し、次の処理をなさい。
  - (1) 図形全体は中央揃えにすること。
  - (2) “海外でも人気急上昇”、“おいしく作るコツ”はゴシック、網かけ、中央揃えにすること。
9. “今後も需要はますます増えると予想されています!”はゴシック、12ポイント、斜体、中央揃えにせよ。

日本のおにぎり

日本の伝統的な食べ物の一つであるおにぎりは、手軽に作れるうえに、持ち運びしやすいことから、老若男女を問わず好まれています。この起源は諸説ありますが、平安時代には既に旅のお供として重宝されていたそうです。

おにぎりとなると、以前は家庭で作るものというイメージがありましたが、ここ最近、全国的におにぎり専門店が急増しているそうです。数年前から出店が相次ぎ、海外の有名グルメガイドに掲載される店まで登場しています。

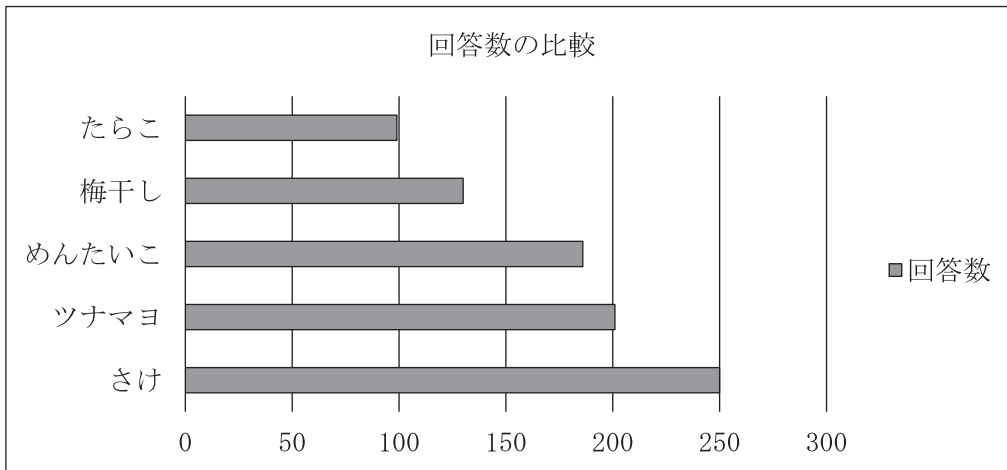
好きな具材は何ですか？

好きな具材ランキング

項目	回答数
梅干し	130
さけ	250
たらこ	99
ツナマヨ	201
めんたいこ	186

昔からの定番具材である、さけや梅干しは根強い人気があります。また、ランクインはしていませんが、チーズや煮卵が入っていたり、常備菜をアレンジしたりなど、変わり種のおにぎりも作られています。

※複数回答可



トピックス

海外でも人気急上昇

世界各国で和食の需要は高まっていますが、その中でもおにぎりブームが急速に拡大しています。低価格でヘルシーな食べ物として、各国で注目されているそうです。

おいしく作るコツ

使用するご飯は、軟らかすぎると粘り気が出てしまうので、硬めに炊くとよいそうです。また、炊き立てではなく、少し冷まして水気を飛ばしてからにぎるとべたつきません。

今後も需要はますます増えると予想されています！